

事業所名

ワンライフOKAZAKI

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和6年

4月

1日

法人（事業所）理念		一度きりの人生を豊かにしよう										
支援方針		ご家族のニーズに沿った支援を目指し、総合療育を基本とした支援に取り組んでいます。多国籍のお子さまがご利用しておりますので、国際交流の場として、ワンライフを通して、ご家族にも日本に住んでよかったと思えるような人と人とのつながりを大切にしていきたいと考えております。										
営業時間		月～土	10 14	時	00 00	分から	12 18	時	00 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		日	9 14	時	00 00	分から	12 17	時	00 00	分まで		
支 援 内 容												
本人支援	健康・生活	利用時には手洗い、消毒、体温を測り、健康状態を把握します。適宜マスクの着用をお願いしております。生活に必要な基本的スキルを獲得できるように支援しております。月一回のクッキングでは、衛生面や順番待ち(ルール)、偏食、食にあまり興味のないお子さまに対しても食への興味を高める目的があります。										
	運動・感覚	日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持、運動・動作の改善及び習得、関節の変形の予防、筋力の維持・強化を図ります。粘土、絵の具、スライムなど、感覚を刺激する遊びを取り入れながら、感覚や認知の特性を踏まえたサポートをしていきます。										
	認知・行動	認知の特性を踏まえ、必要な情報を視覚や聴覚から得られるように支援しております。大/小・色・数・量など概念（物事を把握しやすくするための方法）を習得し、行動の手掛かりとなるよう支援します。										
	言語 コミュニケーション	おもちゃや絵カードを使い言葉に意味をもたせ、言葉の必要性を感じられるようにサポートをしていきます。人と人との関わりの中で、コミュニケーションの成功体験を積み重ね自信につなげていきます。										
	人間関係 社会性	お子さまとスタッフとの信頼関係を構築していき、その信頼関係を基盤として周囲の友達と安心した関係を形成できるように支援します。ひとり遊びの状態から、少人数、集団遊びへと段階を踏んで、社会性を育てていきます。										
家族支援		お子様の発達状況や特性の理解に向けた相談援助を行ったり、ペアレントトレーニングを実施したりしています。					移行支援		進路や移行先の選択についてお子様やご家族への相談援助や移行に向けた支援を行っています。			
地域支援・地域連携		市役所、保健所、発達センター等、連携を取り、市内、近隣市町村にお住まいの外国籍のご家族をサポートしております。					職員の質の向上		毎月テーマに沿った研修を実施しています。個別支援のミーティングを行い、お子さま一人ひとりの様子や支援方法について職員でディスカッションして支援の質の向上に取り組んでいます。			
主な行事等		フェスタジュニア、水遊び、ハロウィン、クリスマス等を実施しております。とくに毎月開催しているクッキングは大変人気があり、たくさんのお子さまが参加してくださいます。食育の観点から、多くの学びの機会を与える狙いと、調理の工程から五感をフル稼働させ、子どもの感性を豊かにする狙いがあります。										